

平成 28 年

# 総務産経常任委員会会議録

平成 28 年 9 月 15 日

田 上 町 議 会

平成28年第6回定例会  
総務産経常任委員会会議録

---

---

- 1 場 所 第1委員会室
- 2 開 会 平成28年9月15日 午前9時
- 3 出席委員
- |    |       |    |       |
|----|-------|----|-------|
| 1番 | 高取正人君 | 5番 | 今井幸代君 |
| 2番 | 笹川修一君 | 6番 | 椿一春君  |
| 4番 | 皆川忠志君 | 8番 | 熊倉正治君 |
- 4 欠席委員  
なし
- 5 地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者の氏名
- |      |       |        |      |
|------|-------|--------|------|
| 町 長  | 佐藤邦義  | 地域整備課長 | 土田 覚 |
| 副町長  | 小日向 至 | 財政係長   | 渡辺 聡 |
| 総務課長 | 吉澤深雪  |        |      |
- 6 職務のため出席した者の氏名
- |        |        |
|--------|--------|
| 議会事務局長 | 小林 亨   |
| 書 記    | 渡辺 真夜子 |
- 7 傍聴人  
三條新聞社
- 8 本日の会議に付した事件
- 議案第48号 田上終末処理場汚泥処理施設機械設備（その2）改築更新工事請負契約について
- 議案第49号 平成28年度田上町一般会計補正予算（第3号）議定について中
- |     |      |
|-----|------|
| 第1表 | 歳 入  |
| 第1表 | 歳出の内 |
| 2款  | 総務費  |
| 8款  | 土木費  |
| 9款  | 消防費  |

---

午前9時00分 開 会

---

総務産経常任委員長（熊倉正治君） 皆さん、改めましておはようございます。では、ただいまから総務産経常任委員会付託案件審査に入りたいと思いますが、議会始まってからなかなか天気が悪くて、でも見ると田んぼはいつの間にか米がなくなるといふ、稲刈りは大変なのかなと思っておりませんが、あとオリンピックもなかなか金メダルがとれないということで、10個が目標だそうではありますが、どうなるのでしょうか。いまだ金メダルがないようではありますが。

それとあと、北朝鮮の核実験の脅威というようなものもありますし、我々議員の中では富山市の政務活動費の不正受給ということで、きのうあたりの報道からいけば、辞職が相次いで補欠選挙までというような状況もあるようでございますが、私どもも年間6万円ではございますが、いただいておりますので、それぞれ個人なり会派で今後、既に使っているところもあろうかと思いますが、用途がかなり明確に決められているわけですから、私どもの議会の中では問題になることはないのかなと思っておりませんが、用途についてはしっかりと確認をした上で支出をしていきたいなというふうに思いますが、皆さんもそんなことで考えていただければと思います。

では、これから始めたいと思いますが、町長のほうからご挨拶をお願いいたします。

町長（佐藤邦義君） 改めましておはようございます。

本会議でお願いいたしました案件、2案件ではありますが、よろしく願いいたします。本会議の間までに全協あるいは臨時会もありましたので、今回は一般質問も4名の議員の方からということで、数的には少なかったわけでありまして。また、議案のほうも比較的少なく、スムーズにいくかと思っておりますが、これから審議でございまして、よろしく願いしたいなと思っております。48号と49号ではありますが、よろしく願いいたします。

総務産経常任委員長（熊倉正治君） ありがとうございます。

では、案件は2案件でございまして、最初に議案第48号の契約の関係から先にいきたいと思いますので。

では、説明をお願いいたします。

総務課長（吉澤深雪君） 改めておはようございます。それでは、議案第48号についてご説明申し上げます。

田上終末処理場汚泥処理施設機械設備（その2）改築更新工事請負契約についてであります。議会初日に町長が提案説明したとおりであります。6社の指名で、1社辞退がありまして、5社で8月26日に指名競争入札を行いました。結果として、議案に書いてあるとおりであります。昱工業・中越大栄特定共同企業体が落札いたしました。税込みで6,123万6,000円になります。それで、予定価格が5,000万円を上回ったということから、現在仮契約を締結しております。自治法の規定により議決をいただいた後に本契約をし、工事を実施する予定であります。

以上であります。よろしくご審議のほうお願いいたします。

説明は以上であります。

総務産経常任委員長（熊倉正治君） 説明終わりましたが、質疑のある方。

総務産経常任副委員長（高取正人君） 以前の所管事務調査でちょっと説明もあったかと思うのですが、もう一回ちょっとこの工事の内容について説明をいただきたいと思います。

総務産経常任委員長（熊倉正治君） 工事の中身。

総務産経常任副委員長（高取正人君） 中身です。機器の入れかえと配電盤の改造とか、そういうことで。

総務産経常任委員長（熊倉正治君） 本来的には契約の部分の議論なのでしょうが、金額も大きいものもありますので、地域整備課長のほうで何か材料なり説明ができればお願いをしたいと思います。どうでしょうか。

地域整備課長（土田 覚君） 今回の48号の提案でございますが、先ほどおっしゃったように契約行為の提案でございますが、今委員長のほうでお話があったように、契約の内容を前回にも少しお話ししてございますが、今資料をお配りしたいと思います。よろしいでしょうか。

総務産経常任委員長（熊倉正治君） はい、あればお願いします。

地域整備課長（土田 覚君） では、ご説明申し上げますが、前回も補正予算のときにもお話ししましたが、今回の機械設備（その2）でございますが、本来であれば1年間で工事、制作して1年間でやるものを国の交付金の絡みで2年間に分けてやるもので、27年度は制作、本年度が据えつけでございます。工事内容でございますが、機械据えつけ工として一式、これはもう27年度に制作してあるものです。それから、それを本年度この工事によりまして据えつけるものでございます。その内容でござ

いますので、よろしく申し上げます。

そのほかに既設機械、今ついている機器を撤去しなければならないものが一式ございますので、あわせて撤去してこれを据えつけるという意味合いでございますので、よろしく申し上げます。その内容でございますが、汚泥貯留攪拌プロア1台、濃縮汚泥引き抜きポンプ2台、汚泥供給ポンプ1台、汚泥脱水機1台、汚泥処理施設以下、ケーキ搬出コンベヤーとか以下ございますが、汚泥処理施設機械整備ということでございます。

なお、お手元の資料の中に図面がついていると思いますが、ここはちょっと細かくて申し訳ございませんが、処理場の平面図でございますして、赤の部分が該当するものでございます。特に2枚目の2階平面図、上部平面図の部分のところとか、2階平面図の下部の平面図の脱水機室というところが今回の工事の内容でございます。

以上でございます。

総務産経常任委員長（熊倉正治君） ほかにありますか。

では、なければ議案第48号の質疑は終わりたいと思います。

次にでは、議案第49号をお願いします。

総務課長（吉澤深雪君） それでは、議案第49号であります。議案書のページは4ページからになります。4ページであります。と、一般会計の補正予算（第3号）ということで、歳入歳出それぞれ1,926万1,000円を追加するものであります。

内容としまして歳入であります。歳入は10ページからになりますが、お聞きください。まず、12款分担金及び負担金、1項1目民生費負担金ということで62万3,000円の追加をお願いするものであります。内容については説明欄にあるとおり養護老人ホーム、県央寮であります。その新たに入所者が1人増えることで、その方の負担金を追加するものであります。

それから、18款繰入金、1項3目介護保険特別会計繰入金であります。989万4,000円の追加であります。これは、平成27年度の実績に伴う精算に伴い、介護保険から町の負担分をお返しいただいたものであります。

それから、19款繰越金であります。580万5,000円、歳出に伴う財源として今回措置するものであります。

続いて、20款諸収入であります。5項2目雑入ということで293万9,000円追加をお願いいたします。説明欄にありますが、雇用保険料の個人負担金ということでありまして、これは保健福祉課の産休代替職員の臨時職員の分の雇用保険と社会保険の関係であります。個人の負担金分ということであります。それから、社会福

祉協議会の補助金の返還金ということで、27年度の社会福祉協議会の実績に伴う補助金を精算してお返しいただくという内容であります。

続いて、歳出になります。11ページになります。まず2款総務費であります。1項1目一般管理費ということで110万円の追加をお願いいたします。内容については、説明欄にあるとおりであります。まずその他として委託料、総合行政システム改修委託料ということであります。これはマイナンバーの関連に伴い、電算のシステム改修が若干必要になることから、その分を追加をお願いしたいものであります。

それから、地域情報化推進事業ということで94万4,000円あります。これは情報系のサーバーの入れかえということでありまして、そのリース料になります。県内全般でクラウド化を導入することを今考えておりまして、それについてのある程度の協議が調いまして、機器の仕様が大体固まってきたことから、それに見合う、耐用年数も過ぎていることから、情報系のサーバーを入れかえるための必要な経費を今回お願いするものであります。

2款総務費については以上であります。

地域整備課長（土田 覚君） 8款土木費、14ページをお願いします。8款土木費、1項道路橋梁費、2目の道路維持費でございます。150万円の補正をお願いするものでございます。その内容でございますが、11節需用費の中の修繕料を150万円追加をお願いするものでございます。その修繕料につきましては、道路修繕費が不足が生ずることから追加の補正をお願いするもので、その修繕料の中身でございますが、砂利道の修繕や側溝の補修、舗装修繕、路肩修繕等の修繕料が既にもうある程度ほとんどなくなるぐらい使い切っておりまして、150万円をお願いするものでございます。今後の見込みで150万円をお願いするものでございます。

次に、8款土木費、2項河川費、2目の河川改良費でございます。56万2,000円の補正をお願いするものでございます。その内容でございますが、15節の工事請負費、河川改良法面復旧工事事業の清水沢支流の法面復旧工事の工事費を補正をお願いするものでございます。その場所は、パチンコダイエーさんの脇に水路がございます。関根さんというお宅とパチンコダイエーさんの駐車場の間に清水沢支流という川が流れてございます。その法面が8月の雨で崩れまして、現在シートをかけてございます。その復旧に要する費用を今回補正でお願いするものでございますので、よろしくをお願いいたします。

以上でございます。

総務課長（吉澤深雪君）　続きまして、ページめくりまして15ページになりますが、9款消防費になります。1項3目消防施設費ということで95万1,000円の追加をお願いしておりますが、説明欄であります、消防施設の整備ということで、防火水槽の補修工事であります。これについては、曾根にあります曾根のふれあいセンター近くの防火水槽なのでありますが、漏水していることがわかりまして、早急に防水工事を行いたいということでもあります。

それから、4目防災費であります、補正額25万2,000円の追加ということでお願いしたいと思います。説明欄にあります、防災対策ということで、地域防災力向上支援事業補助金ということで、実は防災士の養成関係なのでありますが、当初3人分を見ておりましたが、もう6人分の追加希望があったことから今回お願いしたいということでもあります。なお、現在防災士、町のほうへ登録している方は13名おりまして、今回今年度9名を予定しておりますので、合わせると22名の方が受ければ防災士になれるかなということで期待しております。

議案第49号についての説明は以上になります。

総務産経常任委員長（熊倉正治君）　説明が終わりました。

質疑のある方どうぞ。

2番（笹川修一君）　10ページなので、ちょっと確認なのですが、社会福祉協議会の補助金返還というのは、これは何か人員の絡みですか。もちろんだと思うのだけれども、退職とか、または給料の相殺で返すか、それだけちょっと確認で、申し訳ないですけれども。

総務課長（吉澤深雪君）　社会福祉協議会のほうには職員の人件費分を補助しております、27年度人員の異動がありまして、事務局長が退職されまして、新しくなった方は嘱託的な安い給料というふうになっているものですから、その関係で実績報告も下がっておりますので、返還願うというものであります。

以上であります。

5番（今井幸代君）　11ページの、情報系のサーバーを入れかえるということで、地域情報化推進事業94万4,000円なので、これっていつぐらいから全県的にクラウド化して、いこうみたいな議論が進められていたのでしょうか。こういったものがクラウド化されていくのかというのをもう少し詳しく教えていただきたいと思えます。

総務課長（吉澤深雪君）　詳しい内容については、財政係長のほうからご説明申し上げます。

財政係長（渡辺 聡君） 今のサーバー類入れかえのご質問になりますけれども、県のほうで新潟県セキュリティクラウドというものを今構築をし始めておりまして、設計業者のほうが決まって、今各自治体のほうからヒアリングというような状況下になっております。もともとこのセキュリティクラウドの目的なのですけれども、これも結局はマイナンバーの関係が起因になっておりまして、各市町村、私ども田上町であれば田上町のほうから今現状インターネットにアクセスができる環境になっておりますけれども、そのセキュリティだけでは国のほうとしては不十分だと、中のほうにハッキングされたら困るといふふうなことの中で、新潟県でセキュリティクラウドというデータセンターのようなものを立ち上げて、今度各市町村がインターネットに出る際は、県が構築したセキュリティクラウドを経由をして外の世界に出ていくというようなものを想定しております。そういった中で、私どものサーバー類に関しましては大分年数がたって、接続するにはなかなか不適合なサーバー類となっておりますので、今回入れかえのほうの予算計上をお願いしたというようなこととなります。

以上であります。

6番（椿 一春君） 15ページなのですが、消防費についてですが、防火水槽の補修ということで、今現状防火水槽はほとんどみんな使われない、ほとんど消火栓に置きかえられて、防火水槽埋められているような状態で、実際にはあるのだけれども、使っていない防火水槽がたくさんあるのが現状だと思うのですが、私の認識の中では消火栓のほうに切りかえられているような気がするのですが、現状実際に使われている防火水槽って町内に幾つあるか教えていただきたいのですが。

総務課長（吉澤深雪君） 消防水利として防火水槽を消火栓にかえるなんていう考えは一切ありませんで、まず一番は防火水槽でありまして、それをなくすなんていう考えはありません。逆に言うと防火水槽はどの地区に幾つ必要かということで今まで何年もかけて整備をしてきたような形であります。消火栓にかえるなんていうことはまずないのですが、後段の町内の防火水槽の施設121、今町の内に管轄、管理する防火水槽は121あるということであります。

以上であります。

6番（椿 一春君） 少し私の認識がずれていたかもしれないのですが、今回羽生田交差点のところで歩道整備で防火水槽を撤去しますよね。

（高野さんの声あり）

6番（椿 一春君） 高野さんのところ。あそこは、防火水槽としてはあるのですけれ

ども、実際使われていない防火水槽であります。あと、羽生田地域でいうと、古川さんのお家のところも防火水槽としてはあるのですけれども、泥がたまっていてほとんど、横に消火栓が設置されていて、実際防火水槽は形としてはあるのだけれども、もう埋め立てられて使われていないものとか、あと下吉田地域の川崎松治さんのあたりのところももう埋められているような防火水槽で、ほとんど防火水槽が、昔はため池のような、プールのような形で水が見えるような状態であったのが、今そういったものがだんだん形が見えなくなっているのので、消火栓のほうにかわっているかなというような認識だったのですが、防火水槽百二十何カ所今も健在であるのですか。それで、これは地下に潜っているような水槽で、昔のようなため池のような、プールのような形の水槽とは違う水槽なのか、防火水槽の形を教えてください。

総務課長（吉澤深雪君） 今説明いろいろありました防火水槽について、個々のものについては私も把握はしておりませんが、ただ先回の議案で羽生田の関係ですか、高野さんのところの防火水槽については、そのとき説明いたしました、水利台帳には載っていないものだと、消防署の押さえている水利台帳には載ってなくて、ほかのもので代用、ほかの防火水槽なり消火栓である地区はカバーできるので、何が何でも整備しなければいけないものではないということで水利台帳に載っていないものでありますから、あえて今回は撤去ということで考えています。

あとは、それぞれ防火水槽何メートル付近でカバーというのがあるものですから、そういうものをいろいろ計算した中で、地図、マップに落とした中で今まで何年間もかけて年次計画で防火水槽を整備してまいりました。それで、今消防署が管理する水利台帳の中で管理しているものは121あるということでありますので、それは水利、ちゃんと水が入っているかどうかというのは定期的に点検をしているというようなことで、その点検の中で今回曾根の部分が漏水しているということがわかって、放置できないので、早急にお願いしたいということでもあります。

形については、昔からの現場打ちのコンクリのものもあったり、あるいは新しい樹脂で作ったものが、最近のものは、新しく整備したものは樹脂で専用の防火水槽というものがありますので、それを購入して設置したものというふうに、大体2種類あるかなということでもあります。

以上であります。

5番（今井幸代君） 私から最後に質問させていただくのですけれども、防災士の防災対策事業25万2,000円ということで、6名分追加になるということなのですが、地域、

資格取得を志望されている地区の平準化と申しますか、そういったものというのはどのようになっているのでしょうか。皆さん受ければ22名防災士ということなのですが、そのあたりの地区の平準化はされているようなものなのか、それともある一定の地域にまとまってしまっているようなものではないのかというところを少し説明いただきたいと思っております。

総務課長（吉澤深雪君） 既に防災士がいる自主防災組織もありますが、今までいなかった自主防災組織についても何名かの方が今回申請していただくという予定であります。新規の方は、今まで防災士がいない地域については5名の方が今回新たに、今までない地区で5名の方が追加となっております。残りの3名ですか……

（4人だろうの声あり）

総務課長（吉澤深雪君） 失礼。たまたま羽生田地区については今まで防災士いないのですが、2名の方が今回2名一緒に受けてもらうということになりました。それ以外に5名の方は全く今までないところでありまして、既に防災士がほかにいる地区について2名の方が今回受けていただくということになっております。

2番（笹川修一君） 防災士についてなののですが、役場というか、職員の方で防災士って何人ぐらい、また今後の予定というのはありますか。

総務課長（吉澤深雪君） 職員については、今防災担当の職員1名が防災士となっております。今後については、特に今のところ予定は考えておりません。

以上でございます。

4番（皆川忠志君） 土木費で先ほど、14ページか、地域整備課長の説明は何となくわかるのですが、これ年度当初に側溝とか舗装とか、いろいろ細かい各地域のものを計画されてやっていると思うのですが、今回のこの補正というのは、それは新規のあれをやらなければいけなくなったというところなのですか、それとも年度当初に計画したのだけれども、金がなくなったとか、そういう類いのものなのですか、これは。言っている意味わかるかな。地域の人が、きのう実はある地域と懇談会があって、80メートルと言っていたのだけれども、実際には四十何メートルしかなかったというような話も出たのです。年度当初で側溝何メートル、舗装何メートルというのはあると思うのですが、そういう部分がこれからはないと、これからはないし、予定どおりやりますよという前提の上で今回この追加というのは、これはほかのところが出てきましたよという類いのものなのか、ちょっと考え方を教えてください。

地域整備課長（土田 覚君） お答えします。

基本的にそういう考えではございません。要は基本的に地区要望を区長さん方からとった中で、工事に反映するもので予算に上げるものというのは先生方、議員の皆さんにあれでやるわけですので、きちっとその距離をやります。今回お願いするのは、例えば舗装に穴があいた、その原因を究明するのに掘らなければならないとか、側溝が腰折れしたなんていう、そういう修繕系の費用が不足、ある程度もう使い切りましたので、お願いするものでございまして、地区の工事とは関係はございません。なおまた、舗装が下がったりとか、そういうのもこの修繕で対応いたしますので、区長さん方と町民から苦情をいただいたりすることもございますので、ちょこちょことした修繕系をこの修繕で行うものでございますので、工事とは全然切りかわったものと認識してください。

4番（皆川忠志君） なおのこと、需用費の修繕料というのはわかりましたので、年度当初に計画したところ、これはきちんとやってください。これがどうも来年に延びそうだねとか、そういう話ないようにきちんとやっていただきたいと、計画しているものはきちんとやってもらいたいということをお願いして終わります。

地域整備課長（土田 覚君） 皆川委員のおっしゃることは、計画したものはきちっとその工事の中でやらせていただきます。延長もきちっとやらせていただきます。ただ、この部分というのは急遽飛び込みで壊れたとか、例えば車がどこかぶつかったとか、そういうものの費用でございまして、そういうふうに認識していただければと思います。

2番（笹川修一君） ちょっと予算とは関係ないのですが、マイナンバー関連で先回あれですけれども、マイナンバーが今回議会でもマイナンバー提出……

（予算と関係ないの声あり）

2番（笹川修一君） 予算と関連で、町のほうでもいろいろと支障があるので、8日の三條新聞に出ていましたけれども、いろいろトラブルっているというか、提出してほしいとか、提出してほしくないとか、こういう内容でいろいろとあったのですけれども、事実かどうかそれは私もわからないのですけれども、要はマイナンバーというのはこれからどんどん使われるというか、どこまで必要なのかがあると思うのです。そのときに会議とかで報酬とかそれでもってマイナンバー必要ですよと、その内容でちょっとトラブルっている内容があると思うので、それについて町として、今年特にそういうのが出てくると思うので、どういうふうにマイナンバーをするか、統一意見がないとこういうことが実際起きるのかなと。本当は必要なかったという内容で書いてあったのですけれども、必要なのかどうかというのも職員の方を意思

統一していかないと、なかなか会議に出席する方としてはそんなに面倒くさいことをするのだったら要らないわというのも出ていたという話ですし、またそれはどうかというのもあるので、実際マイナンバーについてのこれからの要は意思統一というか、そういうのをきちんとしているものと大分違って、これからどうしても必要ですし、また年配の方だとなかなかまだまだアレルギーがあったりすると思うのです、マイナンバーについて。それがちょうど出始めたので、これが実際起こったことは起こったで、また違うのは違って検討してもらいたいのですけれども、やっぱりある程度の統一のものでしないと、なかなかトラブルの原因になると思うので、それについて何か統一意見というか、幾らからマイナンバーは会議の費用弁償とか、そういうものなのか、そういうのは全部でき上がっているのかなと、そこだけちょっと確認でお聞きしたいなと。特に町としてどういうふうなのか、そこだけお願いします。

総務産経常任委員長（熊倉正治君） 何か答えられますか。

副町長（小日向 至君） 今の議案の中のどの部分に該当するか。

総務産経常任委員長（熊倉正治君） 関係ないといえば関係ないでしょう。ないけれども、総合行政システムの委託料もマイナンバー関連になるだろう。多少あるのではないのですか。統一見解が述べられるのであれば述べてください。述べられないのであればないでしょう。

副町長（小日向 至君） 今回の議案とは別にして、改めておわびなり誤解をお話ししなければならぬ時期が来るのだから、ここでせっかくですから、お話し申し上げますけれども、三條新聞に掲載されました地方公務員というのはそんなに偉いのかみたいな中の話かなと、はっきり言えば。お話ししたように公民館の職員が誤解をしまして、本来要らないマイナンバーを提出してくださいというお話をしたというのは事実であります。それは、町のほうから何回も会議をしながら全職員に周知したはずだったのですけれども、全職員に意味が伝わっていなかったということは大変申し訳なかったなと思っておりまして、三條新聞にそのあれが投稿されたその日のうちに臨時庁議開きまして、全職員に周知しながら、その後マイナンバー担当課のほうから、絡まっているのです。会計が絡んだり、町民課が絡んだり、あちこち絡みますから、全部の課の課長を呼んで、横の連絡をとりながら再度職員に周知するようにお話し申し上げましたし、三條新聞に載る前に公民館のほうからは気づいた時点で関係する皆さんのほうにはこういう形で今回申し訳なかったということと、マイナンバーの提出は要らなくなったのですというおわびの文書はちょうど

出していたのです。日付でいえば9月1日の日付で出して、新聞に載ったのは5日ぐらいでしょうか。

(8日だったの声あり)

副町長(小日向 至君) それはそれで出してあったのですけれども、それで全部で、全部というのは該当する人が十八、九人ぐらいいたのですか。そのぐらいですか。そのうち、十八、九人ぐらいのうち現実にこちらのほうが気がつく前に持ってこられた方が3人ぐらいいられて、あとの方はまだ持ってこられなかった方もいらっしゃいましたから、通知が行ってお手数かけなかった人がそれでも10人以上いられたので、よかったのですが、いずれにしろ職員のマイナンバーに対する考え方をこちらのほうできちっとした間違いのない統一した見解なり考え方させていなかったものですから、大変町民に迷惑かけたということで、非常に深く反省しております。今後そういうことのないように、審議とは別なのですけれども、ちょうど委員長がお話しされたようなものの部分で関係していますので、そういう形で今後も気をつけるようにということでやっておりますので、どうかご理解いただきますようによろしくをお願いします。

総務産経常任委員長(熊倉正治君) では、ほかにありますか。

なければ、質疑を終了したいと思います。

それでは、議案第48号について討論に入りますが、ご意見のある方。

なければ、議案第48号を原案のとおり決することに異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

総務産経常任委員長(熊倉正治君) 異議なしと認めます。

次に、議案第49号について討論に入ります。ご意見のある方。

なければ、議案第49号を原案のとおり決することに異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

総務産経常任委員長(熊倉正治君) 異議なしと認めます。

それでは、付託されました2案件審査終了しました。

執行側の皆さん、大変ご苦労さまでした。ありがとうございました。

これで終了したいと思います。

---

午前9時38分 閉会

田上町議会委員会条例第27条の規定により、ここに署名する。

平成28年9月15日

総務産経常任委員長 熊 倉 正 治